



特定非営利活動法人 多摩住民自治研究所

多摩住民自治研究所は、東京・多摩地域の市民と地方自治体の職員、議員、研究者でつくる研究組織です。1971年に設立し、40年を数える歴史をもっています。

目的は、日本国憲法による地方自治を多摩地域すべての自治体に創り上げること。誰でもが参加できる研究所です。

- (1) 地方自治の基礎理論を学習・研究しています。
- (2) 地域社会と住民生活について調査・研究しています。
- (3) 地方自治体の政策活動について研究・提案を行っています。
- (4) 地方自治体の行政や議会のあり方について、調査・研究しています。
- (5) 市民の行う学習・研究活動に協力しています。
- (6) 子ども・高齢者・障害者をテーマにした活動や、健康、医療、自然環境、分科、地域産業など、地域で進められているすべての市民運動に協力しています。



NPO法人 多摩住民自治研究所

誰でも参加できる
民主的・創造的な研究所をめざして

広く会員を募集しています

会員の特典

- 月刊「住民と自治」(自治体研究社 定価:500円(税込))を定期購読できます。
- 多摩の今がわかる、所報「緑の風」が毎月届きます。
- 学習会、全国自治体学校など各種事業に会員価格でご参加いただけます。
- 自治体研究社の書籍を1割引きでお求めいただけます。

会費
年額10,000円



●多摩研 JR中央線日野駅東口より徒歩7分
〒191-0016 日野市神明3-10-5 エスプリ日野106
TEL:042-586-7651 FAX:042-514-8096
E-mail: tamajitiken1972@yahoo.co.jp

tamaken
INSTITUTE of LOCAL SELF-GOVERNMENT in TOKYO-TAMA
since 1971

NPO法人
多摩住民自治研究所
<http://www.geocities.jp/tamajitiken/>

財政分析が苦手な人や忙しくて困っている人のために、2日間で財政分析の基礎が学べる集中講座を用意しました。

多摩研

大和田一紘

よくわかる 財政分析講座

財政が分からずに
残念な思いをいませんか？

実はどのまちにも改善したい多くの財政課題があります。どんな資料をどこから入手し、どう読み込むか？ 財政指標の意味は？ 今後の財政運営のあり方は？ 財政改善の手立ては？ 質問や演習の時間も確保して丁寧に指導し、すべての疑問に答えます。常時2～3名の助手(大学院生等)が付きますので演習でも安心です。



講座修了者による住民版財政白書

各地で続々と「わが町の財政分析」を出版しています。皆さんも挑戦しませんか。当研究所が丁寧にサポートします。



地方議員 めざせ監視役

各紙記事より
右上●日本経済新聞2008年1月7日朝刊31面
左上●朝日新聞2007年3月13日朝刊
下●朝日新聞2007年3月5日朝刊2面

地方議員の学び舎 議員の学校

その先に地方政府への道！

「議員の学校」では、民主主義社会の基礎としての地方自治の原則を学び、時代が求める地方議会のあり方を創造的に探求してきました。議会活動の実践から、その先進的な経験や理論上の課題を提起し、共に考え、発展させていく自律・共同的な学習と研究の学校です。

都政の学校

みんなの学び舎

愛する多摩の未来をデザインしよう！

市民・議員・自治体職員・研究者が、東京都政を継続して学び合う「都政の学校」を2010年からスタートしました。400万人が暮らす多摩地域の課題と都政を結びつけて考え、わたしたちが果たすべき役割を、みんなで楽しく、調査・分析、研究、学習します。

三多摩自治体学校

多摩地域市民のまちづくりネットワーク！

地方自治の発展を願い、みんなが生徒であり先生であり、一緒につくってきた学びの場です。市民、研究者、地方議員、自治体職員、学生など、誰もが、自由に参加することができます。私たちの手で進めるまちづくりの学校です。

- 地域と自治体の調査・研究活動 ●財政研究会 ●地方議会研究会 ●社会保障・社会福祉研究会 ●教育研究会／教育研究会プロジェクト「教育ガバナンスと『教育振興計画』」●森林と自然環境プロジェクト ほか
- 学習・講座活動 ●多摩研市民学舎「自治の杜」
- 国内・海外の視察や交流研究活動 ●全国各地の地域や自治体、アジア(韓国)やヨーロッパ(ドイツ・イタリア・フランスなど)への視察と交流
- 出版活動 ●活動の成果を出版物にまとめています。

住民自治



■21世紀を地方自治の時代に！

半世紀の歩みを持つ全国誌「住民と自治」(自治体研究社 定価:500円(税込)／年会費に含まれます)を毎月定期購読できます。全国のまちづくりを学んで、元気な仲間とつながりましょう！

緑の風

B5版●平均24ページ



■多摩の今がわかる、月刊所報！

タイムリーな[特集&報告]、議員の本音！[議員の窓]、多摩地域のホット・トピックス[多摩が動く]、データで読み解く[データ多摩]、写真・コラム[このまちの一枚]など、毎月会員の手元に届きます！

NPO法人 多摩住民自治研究所

地域をふまえ さらなる発信を！

藤井 仁美

多摩センタークリニックみらい副院長



まだ日が浅く、「多摩市民実態調査」にしか関わっていません。普段診療するうえで地域特性を知りたいというのが動機です。政策的に開発された人工的な「まち」、年代や所得水準など比較的均質な印象を持ちます。医療に対する要求が高度であるのを日々体感しています。「オールドタウン」などと揶揄されながらどうして、意思表示もパワフル、反応が良く、とてもモダンなところですか。地域をふまえつつ個々のニーズを捉え、それをさらに発信できるような職業生活を支える情報源として、多摩研の活動を活かせるといいな、と思います。

住民自治のまちの 創造のために

大和田 一紘

NPO法人多摩住民自治研究所理事長



2011年、多摩住民自治研究所は創立40周年を迎えます。

いま、全国で取り組まれている「決算カード」による財政分析の手法は多摩研の講座から始まりました。

その講座の受講生による「住民版財政白書」は30自治体、40冊以上にのぼります。

住民自治のまちは住民の学びによって、生まれます。

あなたも多摩住民自治研究所に入会し、住民自治のまちの創造のために一緒に学び合いませんか。

あなたの新しいエネルギーが新しい多摩像を切り開いていくことを期待しています。



会員の特典

- 月刊「住民と自治」(自治体研究社 定価:500円〈税込〉)を定期購読できます。
- 多摩の今がわかる、所報『緑の風』が毎月届きます。
- 学習会、全国自治体学校など各種事業に会員価格でご参加いただけます。
- 自治体研究社の書籍を一割引きでお求めいただけます。

入会申込書

■お名前(ふりがな)

■住所

____-____

■自宅 TEL

____-____-____

■自宅 FAX

____-____-____

■携帯電話

____-____-____

■ご職業または勤務先

会費:年額10,000円

〒191-0016 日野市神明3-10-5 エスプリ日野106
TEL:042-586-7651 FAX:042-514-8096
E-mail : tamajitiken1972@yahoo.co.jp